

子規顕彰俳句・短歌全国大会

第47回 全国俳句大会 特選52句

募集句

稲畑 汀子 選

老人にまだなりきれぬ敬老日
 長谷川 雅男(松山市)
 短夜や静か過ぎても寝つかれず
 神田 夢城(島根県)
 気がつけば夫と一人の豆ごはん
 本郷 和子(松山市)
 切るに惜し切らずに惜しき冬の薔薇
 高杉 光昭(静岡県)
 蛭に連れてゆかれし子供かな
 三玉 一郎(神奈川県)

三村 純也 選

根の国の入口ふさぐ山椒魚
 渡部 秀美(宮崎県)
 朴咲いて立山蒼くなりにつけり
 高城 玲子(富山県)
 むづかりて神を待たす子七五三
 伊東 建二(広島県)
 十葉の何度除けても咲くところ
 田村 スミエ(西予市)



帰省子の新車に乗せてもらひけり
 多田 てい子(香川県)
 竹皮を脱ぐ伸びたくて伸びたくて
 真木 伸子(今治市)
 太陽が欠けてゆく朝アマリス
 篠塚 千代子(西条市)
 心地良き餅の中で竹を伐る
 古谷 五(高知県)
 主峰いま雲したがへて夏来る
 対尾 冴子(香川県)
 いわし雲子規の街へと続きけり
 入山 マサ子(大洲市)

当日句

大極拳薄暑の朝をゆるく押す
 仙波 哲(大阪府)
 葉桜や軍歌淋しき昭和うた
 河村 章(松山市)

稲畑 汀子 選

爽やかや黙礼のみに足るころ
 丹 経子(松山市)
 爽やかに学ぶ一句の深さかな
 岩瀬 由美子(香川県)
 豊年の無口な父でありにけり
 岩城 紀子(松山市)

阪本 謙二 選

雁来月赤子に白き歯がふたつ
 江崎 紀和子(東温市)
 ○村中に新葉匂ひ嫁が来る
 古谷 五(高知県)
 汲みたての水やはらかに墓洗ふ
 松田 かをり(松山市)

高石 幸平 選

○村中に新葉匂ひ嫁が来る
 古谷 五(高知県)
 大勢でつくるちぎり絵小鳥来る
 金澤 浩子(東温市)
 稲架低く組みし二人の影長く
 赤穂 和子(松山市)

福谷 俊子 選

○水澄みにけり後ろ手の父の影
 河原 みどり(松山市)
 あやかしまやかし秋薔薇の紅濃かり
 谷岡 絃子(香川県)
 稲の香にしづむふるさと忌に帰る
 二神 利恵(松山市)

有光 令子 選

○水澄みにけり後ろ手の父の影
 河原 みどり(松山市)
 東京へと夜の空港瀬祭忌
 篠塚 千代子(西条市)
 ○村中に新葉匂ひ嫁が来る
 古谷 五(高知県)

上原 白水 選

凶作へ疲れきつたる案山子かな
 平本 故淵(松山市)
 老い自覚する日させる日敬老日
 長谷川 雅男(松山市)
 考になき齡重ねて迎へ馬
 岡田 武夫(伊予市)

宇和川 喬子 選

さはやかな子規の横顔押しけり
 入山 マサ子(大洲市)
 秋鯖の煮付一皿恙なし
 宮武 つねみ(西条市)
 コスモスに決断といふ一語あり
 榎部 天思(松山市)

高岡 周子 選

秋袷爪の先まで能役者
 黒川 紀子(西条市)
 澄む水を集めて碧き仁淀川
 廣末 榮子(砥部町)
 ハーネスを外す犬抱く夜寒かな
 白鷺 二郎(松山市)

玉井 翠陽 選

俳諧の道は遙けし瀬祭忌
 手嶋 肇子(松山市)
 介護の目離せぬ夫や身に入むる
 両村 ゆきゑ(東温市)
 晩節の背ナがもの言ふ秋思かな
 原田 和子(松山市)



正岡子規の業績を受け継ぎ俳句・短歌の普及を図ろうと、9月23日に子規記念博物館で開催の「第47回子規顕彰全国俳句大会」には、募集句7,656句・当日句342句の応募が、また10月28日同館で開催の「第30回子規顕彰全国短歌大会」には、1,477首の応募がありました。各大会の特選作品を紹介します。○は複数の選者に選ばれた句・歌です。(敬称略)

第30回 全国短歌大会 特選10首

桑本 京子 選

介護する部屋に時計の置き場なく
 私の時間を食べてゆく母
 大野 景子(西条市)
 そらいろの朝顔の種送りやる
 液状化せし被災地の娘に
 野村 貴和子(松山市)
 新しく看護を学ぶ生徒らに
 板書す子規の病床の歌
 大西 雄二(宮崎県)

浅野 次郎 選

フクシマの姉より今年の米届く
 「安全だべ」と手紙添えられ
 藤田 冷子(今治市)
 新緑の峠の道を移動図書
 つばき号行く老いら待つらむ
 宇都宮 朋子(松山市)

河村 昭夫 選

また一つ小学校が統合され
 屋根に雪積むスクールバス着く
 高橋 征子(新居浜市)
 啄木の嘆きは今も変らざり
 格差社会に沈む若者
 秋川 保親(松山市)

吉田 みのる 選

しろがねの罪の積もれる地裁まへ
 空をおしあげ傘ひらきたり
 佐伯 玲子(東温市)

三好 けい子 選

おもやとよぶ古き庄屋の墓どころ
 おとなひまつらざ荒草おおふ
 田中 八重子(松山市)

高橋 淑子 選

チベットの高原に落ちしひと滴
 集まりて長江中国を貫く
 宮内 道子(松前町)

川又 和志 選

しろがねの罪の積もれる地裁まへ
 空をおしあげ傘ひらきたり
 佐伯 玲子(東温市)

お問い合わせは、**子規記念博物館**
 館 ☎ 931 5566・FAX 934 3416